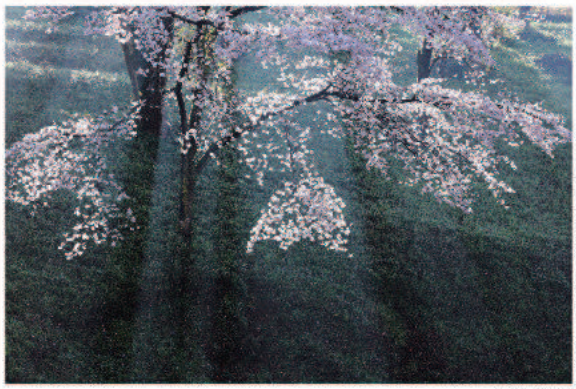
企画展のご案内

会場：5階企画展示室
入館料のみでご覧いただけます

※休館日：月曜（祝日の場合は翌日）、12月28日～31日、1月2日～4日
※4階以上をご利用の場合は入館料が必要です
入館料：一般400円、小中高生200円、未就学児無料

米美知子新春写真展 桜（はな）もよう 1月1日（元旦）～2月7日（日）



「貴美華」※美知子

清楚な山桜、人の暮らしに寄り添う桜やご先祖様を守る桜、道路や公園の桜、そして人知れず咲く桜。
そんな世界に誇れる美しい桜の情景を写した作品約30点を展示します。

米美知子「日本の美彩」アンコール展

2月13日（土）～3月14日（日）

「けあらしの朝に」※美知子

「世界に誇れる日本の美しい自然」をテーマにして生み出されてきた写真家米美知子氏による「日本の美彩」写真展。これまでの140点もの作品の中から今回28点を選びアンコール展としてご覧いただきます。作品はすべて銀塩クリスタルプリントです。

プロフィール／米　美知子（よね　みちこ）

1967年東京生まれ。1996年独学で写真を始める。アマチュア時代には全国規模コンテストで数々の賞を受賞。「夢のある表情豊かな作品」をテーマに日本の森や山と色彩美を撮り続けている。

著書に「詩的憧憬」（インプレス）「桜もよう」「森に流れる時間」他3冊（文一総合出版）「素敵な自己表現」「素敵なタイトルの付け方」（日本写真企画）「情景探し」（アスキーメディアワークス）など多数。

公益社団法人日本写真家協会（JPS）会員・公益社団法人日本写真協会（PSJ）会員

撮影：木村文平

催し物のご案内

問い合わせ・参加申し込みは
まず電「ビュー福島潟」へ

電話：025-387-1491

※参加者が小学校2年生以下の場合は保護者の同伴が必要です。

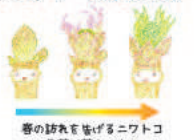
新春特別開館 ①

日 2021年1月1日（元旦）
午前6時30分～午後0時30分（入館は正午まで）
内 ビュー福島潟を特別開館します。日の出時刻は午前7時頃です。
¥ 入館料のみ（4階以上に入館の場合）
雨 荒天の場合は6階ホールまでを開館します。

初心者向け 自然ウォーク ②

日 1月9日（土）2月13日（土）3月13日（土）
各日午後1時30分～2時30分
場 集合：ビュー福島潟1階ホール
内 レンジャーと一緒に公園内を散策します。暖かい服装でお越しください。持ち物：マスク※雨天時中止
人 5人（要申し込み、先着順）
¥ 無料
申 電話でビュー福島潟へ

レンジャーのおすすめ



春の訪れを告げるニワトコ
冬芽が芽吹くまで

初心者向け バードウォッチング ③

日 1月24日（日）2月28日（日）3月28日（日）
各日午前10時～11時
場 集合：ビュー福島潟1階ホール
内 冬鳥を中心に観察します。
持ち物：マスク、あれば双眼鏡、図鑑。双眼鏡の貸し出しあり。※雨天時中止
人 3組（要申し込み、先着順）
¥ 無料
申 電話でビュー福島潟へ

菜の花こみちつくり ④

日 4月4日（日）午前10時～正午
場 水の公園福島潟　菜の花畑
内 菜の花を摘み取りながらこみちをつくります。汚れてもいい服装でお越しください。※雨天時中止
人 10人（要申し込み、先着順）
¥ 無料
申 3月10日（水）9時から電話でビュー福島潟へ

耳をすますと
アカゲラが木をたたく音が
聞こえてくるかも

カレンダープレゼント

2021年の福島潟オリジナルカレンダー（A2サイズ）ができあがりました。フォトコンテスト入賞作品など、福島潟の自然をレイアウトしています。
ご来館の際に年間利用券を受付で提示いただいた方に無料で差し上げています。どうぞお声がけください。
（数に限りがあります）

冬の間に探してみよう オナガミズアオの繭（まゆ）

福島潟では5月頃から成虫を見かけるようになります。無事に越冬できるといいですね。

第27回 福島潟フォトコンテスト

応募締め切り：1月24日（日）必着
入賞作品展：3月20日（土祝）～5月5日（水祝）

第26回福島潟フォトコンテスト福島潟大賞「見覚めの刻」浅見貴大

福島潟と自然、人と潟との関わりを題材にした写真を大募集。福島潟大賞には賞金10万円、他各賞あり。応募はビュー福島潟または新潟フジカラー取扱い写真店まで。応募方法、詳細はビュー福島潟ホームページ（チラシや応募票のダウンロードもできます）、またはフォトコンテストチラシをご覧ください。
審査員：米 美知子

写真：第21回福島潟フォトコンテスト入選「デートスポット」佐藤哲夫さん